

富山市立上条小学校

●実施状況

当日は絶好の天気の中、上条小学校の児童(5年生)が富山市水橋北馬場地内の農業用排水路にて田んぼの生き物調査を実施しました。パークゴルフ駐車場にて調査方法を確認し、まずは水温・水質調査を行いました。

次にタモ網を使って、生き物の捕獲を始めました。どの班でも、ドジョウ、カワニナ、ザリガニ等が捕れて、あちこちから歓声があがりました。

また、捕獲した生き物を配布された図鑑や水槽を用いて、種類や大きさを観察しました。

今回の活動を通して身近にある豊かな自然とふれあい、ふるさとの素晴らしさを知るとともに、住んでいる身の回りの環境(農業や農村)について、考えるキッカケになりました。

場 所 : 富山市水橋北馬場地内ほか
(農業用排水路)

実 施 日 : 平成28年6月8日(水曜日)

参 加 者 : 上条小学校5年生29人
上条用土地改良区役職員2人
地元関係者5人
市及び県職員 9人
計45人

活動内容 : ・捕獲調査
・観測及び記録
・捕獲生物の説明
・農業用施設等の役割説明

捕獲生物 : オタマジャクシ、トノサマガエル、アマガエル
アメリカザリガニ、ドジョウ、タモロコ
カワニナ、マルタニシ、ヤゴ



●参加児童の感想

<5年生男子児童>

同じザリガニでも小さいものから大きいものまで色々いました。また、CODで水質を測って水がきれいかどうか調べました。この経験を忘れずに総合学習などに活かしたいです。

<5年生女子児童>

網を使って生き物を捕りました。中には1cmにも満たない生物がいて、こんな小さい生き物もしっかりと生きているんだなど、命の大切さを振り返ることができました。図鑑は家で大切に保管します。

<5年生女子児童>

この『田んぼの生き物調べ』のおかげで、知らない生き物をたくさん知れてよかったです。これからは、身の周りにいる生き物を大切にし、増えていくといいなと思いました。